



困っている人のために役立ちたいという志で行動される「いのちの電話」の皆さまに、同じ志でアフガンに命を捧げた中村哲医師を悼みその行動と背景について述べてさせていただきます。

## 「ペシャワール会 中村哲医師を悼む」

福岡いのちの電話評議員

**後藤 哲也**

(ペシャワール会名誉会長 心和堂後藤クリニック顧問)



ペシャワール会とは、1984年パキスタン北西辺境州に位置するペシャワール・ミッション病院ハンセン氏病棟に赴任した中村哲医師（以後中村哲さんと呼びます）を応援する会として、有志により立ち上げられた会です。

中村哲さんは1973（昭和48）年九大医学部を卒業し、国立肥前療養所に研修に来てそこで私たちは知り合いました。精神科を2年研修したのち、1983年日本キリスト教海外医療協力会からの要請に応じ、リバプールでの熱帯医学研修後、1984年家族共々ペシャワールに赴任したという経緯です。

赴任後は「やる気」のあるところに事業が立ち現れるという感じでした。すなわち、ハンセン氏病足底潰瘍予防のサンダル工房、病棟の建て替え、ソ連軍占領に伴うアフガン難民キャンプやアフガン-パキスタン国境の四輪駆動車による巡回診療、悪性マラリアの蔓延対策などです。

1989年ソ連軍撤退後は、ペシャワール本院の他にパキスタンやアフガン領内の山村僻地から要請され、無料診療所を最大5か所建設運営。1998年にはペシャワールに入院ベッド、手術室を備えた基幹病院を建設しましたが、その後の治安悪化に伴い現地NGOへ移譲されました。

一方、2000年頃からアフガンの干ばつはひどくなり衛生状態も悪化したため、「病気は後で治す。まず清潔な水」と井戸を掘り、その総数は1,600本になりました。しかし、2003年干ばつの勢いはますますひどく、農地が砂漠化し難民化が進むのを見て中村哲さんは、「100の診療所より1本の用水路」を発想し、筑後川の山田堰を参考に自分ひとりの力で用水路を設計、建設に挑み2011年ついに全長25.5kmのマルワリード用水路を完成させました。周辺郡州の用水路新設、改修を含めるとおよそ福岡市の半分程の面積が緑化し、難民化していた農民が帰農しました。

中村哲さんは幼少時昆虫少年で、後年、「ヒンズークシュ山脈のチリチミール登山隊に同行したのは氷河期からの蝶を採集したかったからだ」と述懐していますが、それが

ペシャワールとの地縁になりました。

また彼は、「糞尿譚」で芥川賞を受賞した火野葦平氏の甥にあたり、火野葦平氏の両親、すなわち中村哲さんの祖父母は火野葦平えがくところの「花と竜」の主人公、玉井金五郎・まんです。玉井金五郎は若松港の港湾労働者の組合玉井組を束ねた人ですから、なるほど中村哲さんの血に義侠心と表現力が深く宿るはずだと思います。彼は西南中学に進みましたが、そこでキリスト教と内村鑑三の著書「後世への最大遺物」（明治27年講演記録）に出会います。この著書の中で、内村鑑三は1837年開学したアメリカ・マサチューセッツ州の女学校（メリー・ライオン校長）の校是“Do nobody else wants to do, go where nobody else wants to go”が素晴らしいと絶賛し、その言葉はそっくりそのまま中村哲さんの口から語られ、今やペシャワール会の会是として我々の中に定着しています。

中村哲さんと支援者、ボランティア事務局員を含むペシャワール会全体を見ると、この内村鑑三の説く「後世への最大遺物」が中村哲さんによって咀嚼され実践されているように私には感じられます。

「誰もしたがないことをする。誰も行きたがらないところに行く」

追記1. 2019年12月4日アフガンで井堰現場に向かう中村哲医師は、運転手1名、ガードマン4名とともに武装集団に襲撃され全員死亡致しました。アフガンの復興に心血を注いだ中村医師の遺骨は、彼が拓いたガンベリ砂漠に分骨納骨されました。

追記2. 2019年5月にイスラム教スンニ派評議会「ムラニ」から表彰を受け、同年にガニ大統領から名誉国民証を授与されました。

ここに深く中村哲先生を悼みご冥福をお祈り致します。



「2020年、世界は新型コロナウイルスという目に見えない脅威に立ち向かうことを余儀なくされました。これまでに経験のない社会の在り方へ踏み出そうとしている今、福岡いのちの電話は、変わらぬ気持ちで活動を続けています。これからも、どうぞ皆さまのご理解とご支援を心からお願い申し上げます。」

## コロナ禍の中、ひたすら傾聴の日々

### — 「眠らぬダイヤル」の役目、再認識 —

#### 福岡いのちの電話理事

#### 長谷川 彰

(西日本新聞社会部編集委員)

2020年の夏を、こんな不安の中で迎えるとは思いませんでした。

中国湖北省の武漢市で原因不明のウイルス性肺炎の発症が相次いでいる—そんな通信社電が日本に届いたのは、年明け早々のことでした。間もなく、中国国営中央テレビが「発症者を検査した結果、新型のコロナウイルスが確認された」と報じます。でも新聞やテレビの報道は、まだ地味な扱いでした。1月16日、厚生労働省が「武漢市に滞在歴のある神奈川県居住の中国人男性が感染していることが確認された」と発表すると、「国内初の患者だ」と報道に火が付きまします。

以後の経過は、みなさまご存じの通りです。2月20日に福岡市で、九州初の感染者が確認され、私たちの緊張感は一気に高まりました。前回の会報でも触れましたが、3日後に、万葉学者の上野誠先生をお招きして大々的に自殺防止公開講座を開く予定だったのです。ボランティア相談員たちが参加の予定で、一般の方も多数お見えのはず。万が一の事があれば、相談業務に影響が及びま

し、なにより社会的な責任が問われます。中止も含め検討し、来場者に手指の消毒を徹底してもらい、プログラムも短縮することとして、結果的に事なきを得ました。

この時を境に、相談電話には、新型コロナウイルスに関する内容が目につくようになります。2月は7件、3月は25件、そして4月は97件に急増し、5月は101件を数えました。

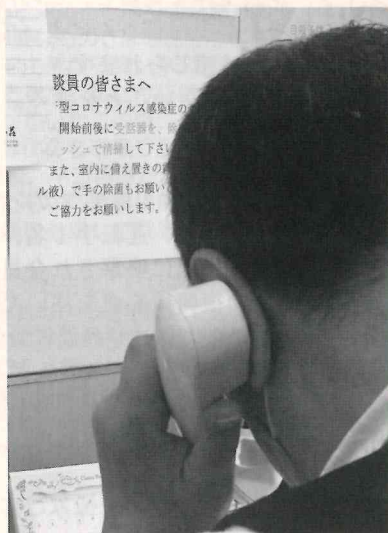
相談は匿名で受け付けますので、詳しい分析はできませんが、やりとりの内容などから推測すると、年齢層は20代から70代以上まで幅広く、普段は少ない20代、30代が目立ちます。男女の極端な偏りはなく、老若男女、等しく不安を募らせていることがうかがえます。

初めの頃は、「自分が感染して肺炎になりはしないか」などと健康面に関する心配が多かったのですが、学校の一斉休校、緊急事態宣言に伴う飲食店や事業所の休業続出や、「3密」を避けるための行動自粛要請などで、日々の暮らしを巡る不安、不満、悩みが中心になってきました。

「勤務先が突然、休業になり、有無を言わず解雇された」「仕事が激減し途方に暮れている」「国や市が始めた休業支援策の相談をしようにも、電話が繋がらない」など、経済面の苦境を訴える声。「外出自粛で閉じこもらざるを得ず、夫のDVが怖い」「妻がストレスのためか問題行動を起こすようになった」「県外に住む身内が感染したが、駆けつけることもできない」といった、家族にまつわる悩みの声。「とにかく毎日、気がめいる」「誰とも話ができず、つらい」と、孤独感や精神面の苦しさを訴える声…。

いのちの電話は、そうした声をしっかり受け止めることで、相手に心の落ち着きを取り戻してもらうのが、活動の基本です。具体的な解決策を授けるのが主目的ではないのですが、コロナ問題に関しては、内容によって、厚生労働省から案内された個別の専門相談窓口を紹介し、手助けに努めています。

ただし、相談員の中にも、公共交通機関での移動に不安を感じる方もいますし、家族から「今は相談業務に出かけるのは控えて」と懇願された方もいます。親が通っている介護デイサービスが使えなくなったり、休校中の孫を預かることになったり、相談業務に就



受話器の向こうに  
思いを馳せながら  
耳を傾ける  
電話ボランティア員





## 新型コロナウイルスへの対応とこれから



社会福祉法人福岡いのちの電話  
理事長 **林 幹男**

新型コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言が発せられ、公共機関をはじめ、民間、個人においても活動の自粛が行われました。この数カ月はかつてない非日常の事態となり、感染に対し誰もが過敏になったようで、今でも不安を抱える方がいらっしやるのではと思います。一日も早い完全な終息を願っております。

電話相談業務においては、自らの感染や家族に感染させるのではという思いから、相談活動への参加を断念するボランティア員も少なからずありました。福岡いのちの電話では、本人及び家族の健康の優先と、電話相談活動での安全、安心を第一に、感染リスクが高くなるよう柔軟に対応しているところです。

現在の相談状況を見てみますと、新型コロナウイルスに関する電話が増えており、今後は感染への不安・ストレスはもとより、休業、休職、解雇等に伴う経済面の悩みが多くなることが考えられます。そのような相談に真摯に向き合い、通話者が自らを自殺に追い込むことのないよう、電話相談活動に取り組んでまいりたいと考えております。

新型コロナウイルスの深刻なところは、現在進行中であり、終わりの予測ができていくことです。これは電話を受けるボランティア員も、同様に直面している問題でもあります。このような中において福岡いのちの電話においては、市民活動としてのボランティア組織の意義を果たすべく心するとともに、35年間の歴史に裏付けられた底力が問われるときだと気を引き締めております。

今後とも活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

けなくなった方もおられました。大切な業務ではありますが、みなさん、無償のボランティアです。無理にお願いはできません。

九州各県のいのちの電話に伺ったところ、事情はどれも同じでした。人繰りを工夫し、電話を受ける場所も個室にして相談員同士の接触を最小限にとどめるほか、室内や電話機の消毒を徹底するなど、24時間受け付け体制の維持に努めている毎日です。

事務局によりますと「相談員のみなさんも内心に不安を抱えてはおられますが、こんな時だからこそと、メールやSNSなどでは得られない、人と人の会話で社会的使命を果たすという期待に応えてくれています」とのことでした。

この会報を手にしておられる方は、ご存じのことと思いますが、こうした時期ですので、改めて、いのちの電話について説明をさせていただきます。

電話相談員を務めているのは、自殺を防ぎたいと願う市民の方々です。相談員になるために、特別な能力や資格は必要ありません。でも、約2年間、研修と実習に取り組み、相談相手の話をとことん聴く「傾聴」の訓練を積みます。相談員になってからも定期的に研修を重ねます。こうした熟練の相談員が話し相手になることで、深い悩みがあっても寄り添い、助け合って生きていこうという気持ちを持ってもらう活動なのです。

残念ですが、何人の自殺を防げたか、数値で成果は

示せません。悩みを打ち明けられても、具体的な解決策など、すぐには見つからないのも現実です。それでも、全国のいのちの電話は年間約60万件の相談を受けています。思い詰めた人が一息つける場として、欠かせない存在だと考えています。

この原稿を書いている6月初頭の時点でも、ウイルスの特徴について分からないことが多く、先行きは予断を許しません。会報がお手元に届いた頃、仮に感染の連鎖が落ち着きを見せていたとしても、人と人の接触を減らす努力は求められ続けているはずで、なお恐怖心が消えず、感染者やその家族、周囲の人を差別扱する空気が残っているかもしれません。いったん崩れた経済活動や人間関係は、そう簡単には元に戻りそうにありません。苦悩に満ちた電話の声は絶えることはないと思います。

それに応える私たちの活動の財政基盤は、みなさまの寄付が頼りです。「大変だけど、自分は少しは余裕があるよ」という方は、支える側に回っていただけませんか。コカ・コーラウエスト社による、清涼飲料水の自動販売機を通じて寄付ができる仕組みもあります。職場の福利厚生のために既に設置されている自販機を、この支援型に切り替えていただくやり方もございます。

コロナ禍は厳しい試練を突きつけています。だからこそ、人と人の物理的な距離は離れようとも、心と心の距離は、むしろ縮めて寄り添うことが大切な時代だ、私たちはそう再認識し、受話器を取り続けていく所存です。



# リレー 随 想

第20回

元いのちの電話認定スーパーバイザー  
谷口 由布子

吉塚臨床心理研究所  
カウンセリングルーム～ひとやすみ～  
主宰/公認心理師・臨床心理士



## 認定スーパービジョンを振り返って

この度、十数年にわたるいのちの電話とのお付き合いを退くことになり、私なりにこの素晴らしい出会いを振り返ってみることにしました。

一貫して認定部門（新任相談員の資格認定）を担わせていただいたので、多くの方との出会いがありました。「どなたかのお力になりたい！」という純粋な善意でこのボランティアに応募され、座学を経て電話を取り始めたばかりの方々の、希望と戸惑いと不安を共に味わってきた年月だったと感じています。

ボランティアにはさまざまな形があります。「人のお役に立ちたい」という思いは同じですが、炊き出しをしたり、絵本を読んだり、バザーを開いたり、音楽を届けたり。その中で「いのちの電話」は、「傾聴」を提供するボランティアだと思っています。そしてこの「傾聴」をちゃんとするのがいかに難しいことか！ しかしそれ故に、気持ちに寄り添ってもらおうということがいかに貴重な体験となることか！「傾聴してもらえる体験」というのは、日常生活ではありそうでなかなか無いことです。

私はスーパービジョンの中でよく、「ハヒフヘホだけでお話が聴けて、ありがとうございますと言われた時が一番の花丸です。」と申し上げてきました。「スーパービジョン報告書」の中の「対話経過の概要」

のページが、通話者の発言の方がびっしりで、相談員の対応の方が「ハハハ」「フムフム」「へえ！」「ほほお」時にびっくりして「ヒ～ッ！」とほぼ真っ白なレポートが出来上がったとき、会心の傾聴ができた、これが本当の聴き上手！ とほくそ笑んでいただければと思います。通話者をリードするのではなく、半歩後ろを付いていく感覚でしょうか。

ついでに申しますと、この「スーパービジョン報告書」なるものは大変な優れもので、通話者のことや対応の仕方を学ぶことのみならず、自分自身を理解していく三面鏡のような力を持っていると、常々感服しておりました。通話者の第一声を聞いたときの自分の「感情」の反応の癖、引っかかるポイント、関わり方の特徴、今までの人生の影響の出方等々、びっくりするくらい自分が浮き彫りにされます。「気持ち」と「考え」の違いにも気付いていくことができます。自分の「気持ち」への理解が、通話者の「気持ち」への理解に比例していくことになると思います。

まだまだ思いは尽きませんが、いのちの電話という温かい善意のボランティアに長く関わらせていただいたことは、私の一生の宝物になりました。ありがとうございました。

## 福岡いのちの電話 ボランティア募集

〈ただいま募集中〉

ネット上で募集内容を見ることができます。  
下記のURLにアクセスしてください。

<http://www.f-inochi.org/bosyu.html>

1人で抱えきれない悩みを誰にも相談できないとしたら、孤独の淵に沈んでいくような気持ちかもしれません。そんな時、いつでもかけられる電話があれば……。

福岡いのちの電話は、年中無休の24時間体制。電話ボランティアは一期一会で電話に向き合い、聞き、聴くことで繋がっていきます。

そんな電話ボランティアとそれを支える事業ボランティア。毎年、2つの種類のボランティア員を募集しています。やりがいのあるボランティアにチャレンジしてみませんか。養成研修を受けながら、仲間にお入りください。お待ちしております。



# ご援助 ありがとうございます

## 寄附感謝報告 2020年3月1日～2020年5月31日（敬称略・順不同）

上記の期間に次の方々からご支援を賜りました。感謝をもってご報告させていただきます。

\*このご寄附には所得税、県・市民税に関して寄附金控除が適用されます。  
また、福岡市個人市民税の寄附税額控除が受けられます。



<b>千人会</b>	太田輝幸	10,000	高倉治雄	10,000	
藤川尚宏((医)遊行会 クリニック)	藤川メディケアク 10,000	住吉康平(住吉クリニック)	10,000	村山佳朗	10,000
藤見和代	10,000	宮崎信義	10,000	真正寺	10,000
山崎芙美子	10,000	山口祐司(福岡浦添クリニック)	10,000	後藤 裕	10,000
原 康一(栞丸屋)	10,000	高原清彦(桜坂中央外科医院)	10,000	加来一太郎	10,000
得度山 切幡寺	10,000	成道寺(佐藤隆昭)	10,000	山川信夫(山川工務店)	10,000
(医)白翠園 春日病院	10,000	田中公也(空港前田中医院)	10,000	池邊賢一	10,000
渡邊健生(栞渡辺測量建築事務所)	10,000	西岡雄二((医)社団照和会 西岡病院)	10,000	承福寺(埜村要道)	10,000
合屋四郎	10,000	仲吉則雄(なかよし眼科クリニック)	10,000	渡辺邦子	10,000
村岡重弘(むらおか歯科医院)	10,000	中村俊夫	10,000	東長寺	10,000
作間 功(近江法律事務所)	10,000	大木 實(大木整形・リハビリ医院)	10,000	古林聖子	10,000
村上信子	10,000	桃原健二(桃原法律事務所)	10,000	五斗美代子	10,000
萬年浩雄	10,000	船越睦子	10,000	山田 眞(栞大丸別荘)	20,000
高瀬覚照(若杉山文殊院)	10,000	清水 浩	10,000	大串秀明((医)大串クリニック)	10,000
皆川和男((医)皆川クリニック)	10,000	光澤智吉	10,000	託乗寺(北條憲昭)	10,000
岡 多恵子	10,000	川原 健	10,000	杉本 登(杉本歯科医院)	10,000
吉野 正(弁護士)	10,000	聖峰会 マリン病院	10,000	長谷川 彰	10,000
高宮紘士	10,000	乙藤秀臣	10,000	吉田黎子	10,000
高口秀夫((医)秀治会 高口歯科医院)	10,000	岩永安弘	10,000	穴井元昭	10,000
生田 潔	10,000	椋島敏雅(福岡南法律事務所)	10,000	匿名	10,000





(株)九電工	100,000	福岡いのちの電話 事業ボランティア会	100,000
一般社団法人 福岡市医師会	30,000	小山田浩定(総合メディカル(株))	100,000
九州旅客鉄道(株)	100,000	匿名	3,000
(株)新出光	100,000	井原洋子	5,000
西日本鉄道(株)	100,000	執行好子	20,000
越智産業(株)	30,000	関根敏子	5,000
九州朝日放送(株)	60,000	石田保憲(株)近代プラント)	10,000
九州石井運輸(株)	30,000	教法寺	5,000
(株)マルタイ	30,000	東端 清	5,000
(株)電気ビル	30,000	はちすが産婦人科・小児科医院	10,000
九電産業(株)	30,000	善照寺(七里信路)	10,000
リンナイ(株)九州支社	30,000	青木 悟(カトリック福岡司教館)	3,000
(株)九州エース電研	300,000	一刈吉房	10,000
		匿名	10,000
		龍 忠史	5,000
		九州電力(株)	200,000
<b>一般寄附</b>			
野田靖子	5,000		
学校法人 福岡女学院	47,500		
福岡いのちの電話 後援会	500,000		

**助成金**

社会福祉法人福岡県共同募金会	700,000
(社福)朝日新聞厚生文化事業団	150,000
(公財)毎日新聞西部社会事業団	100,000

**コカ・コーラ支援自販機**

(財)恵愛団(九州大学病院内)	75,298
西部ガス(株)(パピヨン24内)	112,077
(有)ダイキ通信工業(自社内)	15,035
南蔵院(JR城戸南蔵院駅)	25,172
(株)西日本新聞社(本社)	100,323
(株)西日本新聞社(製作センター)	42,176
(株)福岡住宅センター(鳥飼1丁目パーキング)	3,672
福岡県弁護士会(福岡県弁護士会館内)	5,844

**物品**

石上陽子 業務用消毒液、除菌用品等

**ご寄附は下記の振込先までお願いします**

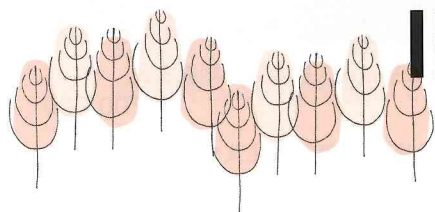
銀行口座：口座名義＝社会福祉法人 福岡いのちの電話  
 福岡銀行赤坂門支店 (普) 1147617  
 西日本シティ銀行天神支店 (普) 2131458  
 郵便口座：福岡いのちの電話 01720-9-1037

千人会 1口1万円/年(何口でも)  
 賛助会 1口2千円/年(〃)  
 法人会 1口3万円/年(〃)

ご面倒をおかけいたしますが、よろしくお願い申し上げます。

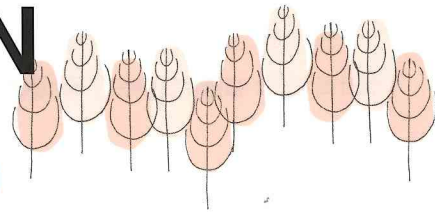
**税制の優遇措置があります**

社会福祉法人の認可を受けておりますので、寄附をされた場合、法人の場合は損金扱いに、個人の場合は年間所得の25%まで寄附控除が受けられるといった、税制上の優遇措置の対象となります。また、福岡市個人市民税の寄附税額控除が受けられます。



# INFORMATION

## インフォメーション



日誌 2020.3.1~2020.5.31

### 3月

- 4 受信資料検討班会  
第45期生養成講座  
(講師：松尾 公孝氏)
- 7 インターネット相談活動班会  
研修運営班会
- 9 広報活動班会
- 10 フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」
- 11 社会資源班会
- 12 朝日新聞厚生文化事業団「助成金贈呈式」(北九州)
- 18 第45期生養成講座(演習①)
- 19 第12回理事会
- 25 第2回拡大教育委員会(中止)  
第12回教育委員会
- 26 事務局会議  
第4回全体研修(中止)

### 4月

- 8 第45期生養成講座 (延期)
- 9 相談活動運営委員会(中止)
- 10 フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」
- 14 事務局会議  
第1回理事会
- 15 第1回教育委員会(中止)
- 16 事務局会議
- 22 第45期生養成講座(延期)
- 28 読売新聞社取材  
朝日新聞社取材  
4月に於ける相談活動運営委員会、活動班会、事業ボランティア手づくり会、自主研修「ケースと私」は中止

### 5月

- 1 第46期生ボランティア募集開始  
西日本新聞社取材  
広報活動班会
- 8 内部広報誌「りーんりん」発行
- 10 フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」
- 13 第45期生養成講座(延期)
- 16 第1回全体研修(延期)
- 18 内部監査
- 25 第2回教育委員会
- 26 事務局会議
- 27 第45期生養成講座(延期)
- 28 第2回理事会  
5月に於ける相談活動運営委員会、活動班会、事業ボランティア手づくり会、自主研修「ケースと私」は中止

## 【編】集【後】記

在宅時間が増えたこの春、ご多分に漏れず家の片付けに挑戦。作家のやましたひでこさんが、2009年にヨガの思想から名付けた「断捨離」は、入ってくる余計なモノを断ち、不要なモノを捨て、モノに執着する気持ちから離れることが目的だそうです。簡単にはいきません。思い出のモノやアルバムなどは処分にも迷うことしきりです。ただ、捨てることと決まると周りの9割方のモノは、私たち老夫婦の残りの人生に必要なものではなさそうにも思えてきます。

そんな最中、私の不注意から飼ネコが家出。人に馴れない用心深い「元保護猫」ですが、私だけには懐いていました。世界中が「いのち」を意識していたこの頃、私は少し後ろめたさを感じながらも、この小さなのちを取り戻すことになり構わず向き合いました。20日後、ネコ自身がそれを望んだかは分かりませんが、激瘦せしていたものの無事に保護できました。そしてこの小さなのちは、以前にも増して我家ではかけがえのない存在となりました。

家出ネコは交番では「遺失物」として受理されましたが、モノ扱いされたネコにしてみればきっと不本意でしょう。そもそも、「いのち」は本来その大小にかかわらず、断捨離などされるべきものではありません。そして、「思い」とか「心の痛み」などという厄介な感情もまた、断捨離の対象とはならないでしょう。

今日も電話の向こうで、断ち切れず、捨て難い思いから離れられずにもがいている方々と、逃げることなく向き合いたいと思います。

(I.H.)

### 電話受付件数

2020年3月~2020年5月

受付件数	3,355件
延べ相談員数	802人
延べ受信時間	91,235分

### 発行所

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2-7-7  
社会福祉法人 福岡いのちの電話

TEL (092)713-4343・FAX (092)721-4343

ホームページアドレス

<http://www.f-inochi.org/>

発行人 林 幹男  
編集人 古賀 俊次



この「会報」は共同募金の配分金で作成しています。